

募集

春になったのでボランティア活動をはじめてみませんか

ボランティアセンターでは、ボランティア活動をやりたい人を随時募集しています。

まずは、どのようなボランティアをやりたいか
ご相談ください。

趣味や特技を活かした活動もあり！ボランティア
コーディネーターが、あなたに合った、あなたらしい
ボランティアと一緒に探します。

登録は、個人でもグループでも可能で、ボランティ
アセンター窓口でのお手続きになります。

ボランティアセンターは、あなたの「やりたい」
を全力で応援しています。



ボランティア活動はさまざま！

演芸披露や、スポーツや
趣味の経験者大歓迎！
小規模サロンなどの
少人数の場所から
活動ができます！



ボランティアが輝ける場所を探しています！



必要な場所と
ボランティアさんを
つなぎます

ボランティアセンターでは、ボランティアを必要としている皆さんも募集
しています。

イベントの手伝い、演芸の披露、高齢者の話し相手など、ボランティアが
活躍できる場所を求めています。

まずはボランティアセンターへ、来所またはお電話にてご相談ください。

ボランティア クイズ QUOカードが 当たる！

問題！ 今回ご紹介した「●●マーク」
●に当てはまる言葉をお答えください！

答えは、ハガキかEメールで ①住所 ②氏名 ③年齢 ④クイズの答え ⑤くれよんの感想・
ご意見をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。抽選で3名様にQUOカード
(1,000円)をプレゼントいたします。(当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせてい
たします)【応募締切】令和5年5月31日(消印有効)

宛先：〒857-0864 佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階
佐世保市ボランティアセンター「ボランティアクイズ」係
E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp



2023年度 第1号
令和5年4月1日



ベルマーク
収集は
じめ
まし
た

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)

〒857-0864

佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階

TEL：0956-23-3905／FAX：0956-42-0102

E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp

時間／10:00～18:45(火～土) 10:00～17:00(日)

休館日／月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日

ボランティア情報を直接お届け！
LINE公式アカウントがあります。



@227atur1



させぼん

4月5月の休館日

4月

3日 10日 17日 24日

29日

5月

1日 3日 4日 5日 8日

15日 22日 29日

「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

ベルマーク収集はじめました！

この度ボランティアセンターでは、ボランティアの皆さんの熱い要望にお応えて「ベルマーク」の収集活動をはじめます。



ベルマーク

ベルマーク運動とは？

1960(昭和 35)年「すべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい」との願いを込めて、山間・離島などのへき地の学校と都会の学校がともに教材備品を整える狙いで始まり、現在も続いている活動です。

ボランティアセンターで集めてどうするの？

取りまとめて「ベルマーク教育助成財団」へ送ります。

財団は、私たちのように学校以外のものを受付して、児童・生徒数の減少でベルマーク集めに苦労している学校、特にへき地の小規模校や特別支援学校、災害被災校等へ寄贈され、教材備品の購入に充てられます。



◆ベルマークの集め方◆

- 点数が残るように周りを四角に切ってください。
- 小さなマークは周りを大きめに切ってください。
- お菓子や砂糖が付着している場合は拭き取ってください。



🔔ベルマークの豆知識🔔

ベルのマークは「国内外のお友達に“愛の鐘”を鳴り響かせよう」という助け合いのシンボルマークです。マークについている点数は1点が1円になります。

ベルマークは、使用済み切手、プルタブリングと共に随時ボランティアセンター窓口でお受けします。

とても気軽にできるボランティアです。皆さんのご協力をお待ちしております。



ささば市民活動交流プラザの廊下にも回収箱を設置しています。



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。

報告

収集ボランティア学習会

ボランティアセンター 所長 金崎拓郎

ボランティアセンターでは、使用済み切手の整理ボランティア活動がいつでもできるように準備しております。

今回は、この使用済み切手がどのようなボランティア活動になるのか、他の収集活動と合わせて紹介する講座を2月25日(土)に行い、21名の参加をいただきました。



使用済み切手やプルタブ、ペットボトルキャップなどは、捨ててしまえばゴミになってしまいますが、これらを資源として活用している企業へ売却し、慈善団体などが活動資金とされています。団体の活動は世界の子どもたちが予防接種を受けられるようにするものや、佐世保市社協のように車椅子を無料で貸し出す活動など様々で、それに賛同される方が寄付・寄贈されています。

廃棄物の量を減らし、資源のリサイクルにつながり、期待する団体を支援することができるこの活動もまたボランティアと言えます。

当日の切手整理の体験は30分程でしたが、今回の講座を機会にボランティア活動をもっと身近に感じてもらえたのであれば幸いに思います。

ボランティアセンターでは、今年度もこのような講座を予定しておりますので、ご興味があれば是非ご参加ください。

募集

研修担当者必見

ボランティアセンターの出前講座（無料）

ボランティアセンターでは様々なテーマで講座を行っておりますが、「興味はあるがタイミングが合わない」、「近くの会場であれば行けたのに」とのお声も頂いております。

そこで、皆様のところへお伺いし、講話や体験ができる出前講座を実施しております。

研修の担当になったけど、何をすればいいかわからない方は是非ご相談ください。特に費用は必要ありません。

数人のグループでも、会社の社員研修でも、町内会や子ども会、老人クラブなどなどどこでもお伺いします。



2月23日は、宇久地区福祉推進協議会へ呼んでいただき、災害ボランティア活動について、ゲーム形式で行う講座をさせていただきました。